

墜落 オスプレイ

たった6日で飛行再開

防衛相「理解」原因究明ないまま



墜落し大破したオスプレイの機体の一部を見る米兵。14日、沖縄県名護市（しんぶん赤旗）提供

沖縄・翁長知事「言語道断」

沖縄県名護市沿岸で米軍のMV22オスプレイが墜落（13日）してたった6日後の19日、事故の原因究明はおろか、機体回収も終わらないうちに同型機の飛行が全面的に再開されました。傍若無人な再開に沖縄県内では怒りが高まり、翁長雄志知事は「言語道断」と抗議しました。稲田朋美防衛相は飛行再開を「理解できる」と表明しました。しかし、米軍は海上保安庁の捜

日本共産党

査協力要請を無視しており、日本政府は独自に何の情報も持っていないはず。なのに米軍の説明を鵜呑（うの）みにする——まるで植民地の“かいらい政権”のようです。オスプレイはこれまで、首都圏などに全国各地に飛来。近く本土への飛行も再開される可能性があります。本土と沖縄が力を合わせ、オスプレイ撤去のたかいを進めましょう。

折り目



自民・公明
維新

悪政3兄弟にレッドカードを

市民+野党の力で政治変えよう



「悪政3兄弟に総選挙で審判を下し」と訴える日本共産党・志位和夫委員長（左から3人目）。11月3日、大阪市中央区

強行連発 安倍暴走極まる

閉会した臨時国会。「こんな議論、何時間やっても同じだ」と言った安倍首相のもと、自民・公明・維新は3つの重大法案——TPP（環太平洋連携協定）承認、年金カット、カジノ解禁——のすべてで強行採決を繰り返しました。世論調査ではいずれも反対が多数です。多くの声に耳を貸さず、まともに質問にも答えない——。安倍政権の強権・暴走政治が極

まりました。維新は強行にことごとく加担。「自民・公明・維新の悪政3兄弟 VS 野党+市民」の対決構図が鮮明になりました。共産、民進、自由、社民の4野党は、総選挙に向けて市民団体と共通政策づくりの協議を加速させています。総選挙で自公維に退場の審判を下し、政治を変えましょう。

日本共産党

しんぶん赤旗

日刊 16
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版 36
(毎週配達されます)
月823円

お申し込みは
お近くの党事務所か
党員までお願いします

近畿民報

2016年12月 No.5 (第259号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンピース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。